

定 例 会 議 の 開 催 状 況

第 1 開催日時

令和 8 年 7 月 30 日（木） 午後 0 時 50 分～午後 6 時 10 分

第 2 開催場所

公安委員会室

第 3 出席者

1 公安委員会

上枝委員長、岡委員、大石委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
情報通信部長、首席監察官、公安委員会補佐官

3 陪席

総務課長

第 4 議題事項

1 警察官の特別派遣について

警備部長から、広島県公安委員会からの援助の要求に係る警察官の特別派遣について説明があり、審議の上、了承した。

委員から、「酷暑の中での派遣になるので、熱中症等、健康に留意して任務を遂行していただきたい」旨の発言があった。

第 5 報告事項

1 6 月県議会定例会の開催状況について

警務部長から、6 月県議会定例会では、人事関係議案「香川県公安委員会委員の任命同意について」が全会一致で同意され、上枝公安委員長
の委員再任が決定した旨、また、公安委員会関係の質問等は、自民県政
会からの代表質問「自転車の交通安全対策」をはじめ計 4 項目であった
旨の報告があった。

委員から、「先日、熊本県で大きな地震があった。総務委員会でも「南海トラフ地震に備えた警察機能の実効性確保」について質問があったようだが、警察署等が被災した場合、どう対応するのか」旨の発言があり、
警備部長から、「地震等により、警察本部や警察署の機能の全部や一部が
停止した場合には、予め指定している代替施設に移転して災害警備の指揮
を執ることになる」旨の説明があった。

委員から、「県議会でも「匿名・流動型犯罪グループ」いわゆるトクリ

ユウや闇バイトへの関心が非常に高いということが分かった。10代の若者が犯罪の加害者にならないよう引き続き効果的な広報啓発活動を行ってほしい」旨の発言があった。

委員から、「今回の地震で商業施設が爆発したように、災害時には誰も想像しないことが起こるものである。議員の要望にあるとおり、実際に災害が発生してみないと分からない部分も多いと思うが、今できる限りの対策をしておいてほしい」旨の発言があった。

2 「公益社団法人かがわ被害者支援センター」の事業結果等について

警務部長から、犯罪被害者等早期援助団体「公益社団法人かがわ被害者支援センター」の令和7年度事業結果及び令和8年度事業計画等についての報告があった。

委員から、「7月から「犯罪被害者支援室」を舞台にしたテレビドラマが始まっている。ドラマの放送期間中に、犯罪被害者支援や被害者支援センターに関する広報啓発事業を実施すれば相乗効果によって県民への情報発信力を高めることができるのではないか」旨の発言があった。

委員から、「相談や援助に携わっている被害者支援センターの職員が安心して業務に従事できるよう、今後も引き続き処遇改善や勤務環境整備等安定的な運営に務めていただきたい」旨の発言があった。

委員から、「相談事業や直接援助事業の件数が増えていることは、被害者支援センターの認知度の高まりを示しており、センターとしての役割を果たしていると感じた」旨の発言があった。

3 令和8年6月中の苦情申出の受理・処理状況及び感謝事例について

首席監察官から、令和8年6月中の苦情申出の受理・処理状況等について報告があった。

4 令和8年6月末までの110番受理状況について

生活安全部長から、令和8年6月末までの110番受理件数は、総件数52,639件、うち有効件数は41,954件で前年同期より、総件数が4,380件(9.1%)増加、有効件数が2,585件(6.6%)の増加となった旨の報告があった。

委員から、「110番通報受理件数が、5年前から約1.6倍になっているが、考えられる原因は何か」旨の発言があり、生活安全部長から、「110番通報受理件数が増えている明確な原因は分からないが、観光客等の人流が増えたことが一因ではないかと考えられる」旨の説明があった。

更に、委員から、「先日報告を受けた交通事故発生件数は前年同期に比

べ微増だったのにも関わらず、交通関係の 110 番通報受理件数が大幅に増えているのはなぜか」旨の発言があり、生活安全部長から、「交通関係としてカウントしている 110 番通報受理件数は、交通事故だけではなく、交通違反等の通報も含まれている」旨の説明があった。

委員から、「様々な通報が入るので、受理する警察官の技量が問われると思うが、どのように訓練しているのか」旨の発言があり、生活安全部長から、「未経験の警察官が通信指令係に配属される場合、一定期間、ベテランの警察官と一緒に応答の訓練を行うなど、110 番通報受理に関する技術を指導する仕組みがある」旨の説明があった。

5 令和 8 年上半期における犯罪情勢について（暫定値）

生活安全部長及び刑事部長から、令和 8 年上半期の犯罪情勢については、暫定値であるが、刑法犯認知件数は前年同期に比べ 68 件増加、検挙件数は同じく 121 件増加、検挙率は同じく 2.9 ポイント上昇した旨の報告があった。

委員から、「刑法犯認知件数は、ここ数年、増加傾向が続いており、対処する必要がある。一方で、働き方改革も更に進めていく必要があると思うが、警察官の人員は十分か」旨の発言があり、刑事部長から、「厳しい状況ではあるが、現状の体制で A I や最新のテクノロジーを導入しながら合理的な捜査や取組を行っている」旨の説明があった。

委員から、「刑法犯認知件数は、戦後最多だった平成 14 年頃と比べると少ないが、新型コロナウイルス感染症が収束した頃からじりじり増えているという状況は、やはり不安に思う。自転車や自宅の施錠を徹底することで、盗難被害の減少につながると思うので、そういった身近なところから対策をしていただきたい」旨の発言があった。

6 令和 8 年上半期における特殊詐欺の認知・検挙状況等について（暫定値）

生活安全部長及び刑事部長から、令和 8 年上半期の特殊詐欺については、暫定値であるが、認知件数は前年同期に比べ微増（＋3 件・総件数 301 件）、被害額は大幅に増加（約 1.4 倍・総額約 17 億 5,900 万円）した旨の報告があった。

委員から、「検挙件数、検挙人員が増加しているのは、警察がこれまで様々な対策を行ってきた成果だと思う」旨の発言があった。

委員から、「特殊詐欺の手口がどんどん変化していることに驚いた。若い人は SNS から情報を得ていることが多いので、SNS を利用した抑

止対策もお願いしたい」旨の発言があった。

委員から、「自分はだまされないと思っている人がだまされることがあるので、今後も積極的な抑止対策を行っていただきたい」旨の発言があった。

7 機動警察通信隊員の派遣について

情報通信部長から、中国四国管区警察局から機動警察通信隊の出動命令があったので、機動警察通信隊員を派遣する旨の報告があった。

第6 決裁

1 公安委員会定例会議会議録の作成及び公表について

(令和8年6月18日、同月25日、同年7月2日開催分)

2 公安委員会宛て苦情の受理について

3 公安委員会宛て意見・要望等の処理について

4 「香川県公安委員会委員の再任について(申・通報)」の作成について

5 「香川県公安委員会の活動状況(令和8年1～6月)」について(申・通報)」の作成及び公表について

第7 その他

1 警察官の特別派遣について

生活安全部及び交通部から、令和8年熊本地震に伴い、熊本県公安委員会からの援助の要求が予定されており、その概要について報告があったことから、委員間で事前協議を行い、警察官を特別派遣する旨の意思決定を行った。

2 令和8年度警察官採用試験(大学卒業程度)《春期》教養試験方式の実施結果等について

警務課から、令和8年度警察官採用試験(大学卒業程度)《春期》教養試験方式は、86人が受験し、40人(男性警察官31人、女性警察官6人、術科(柔道)2人、術科(剣道)1人、最終競争倍率2.2倍)が合格した旨の報告があった。

3 県警公式Instagramアカウントの開設について

広聴・被害者支援課から、より戦略的な情報発信活動を展開するため、県警察の情報発信ツールとして県警公式Instagramアカウントを開設する旨の報告があった。

4 自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律等の一部を改正する法律について

交通部から、令和8年7月21日、自動車の運転により人を死傷させる

行為等の処罰に関する法律及び道路交通法の一部を改正する法律が施行された旨の報告があった。

- 5 高松中心市街地における歩行者安全確保に向けた社会実験や検討等について

交通規制課から、第6回高松中心市街地プロムナード化検討会議が開催され、引き続き、プロムナード化に向け、関係機関と連携して社会実験や検討等を行う旨の報告があった。

- 6 「第59回さぬき高松まつり」の開催に伴う雑踏警備の実施について

警備課から、表記まつりは、8月12日から14日までの3日間、高松市サンポート地区において開催され、本年の花火大会では、去年の混雑状況等を踏まえ、所要の体制・対策を強化したうえで雑踏警備を実施する旨の報告があった。

- 7 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について

人身安全・少年課から、令和8年6月中のストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく禁止命令等の実施状況について報告があった。

- 8 審査請求の裁決について

監察課から、行政不服審査法に基づく審査請求について報告があり、裁決書の内容を審議の上、決定した。

- 9 公安委員会宛て意見・要望等の処理について

公安委員会補佐官から、公安委員会宛ての意見・要望等を受理した旨及び調査した結果について報告した。

- 10 公安委員会宛ての苦情の受理について

公安委員会補佐官から、公安委員会宛ての苦情を受理した旨の報告があった。

- 11 運転免許の取消し等の審議について

運転免許課から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取等について報告があり、審議の上、処分内容を決定した。

- 12 行政処分の状況について

運転免許課から、令和8年6月分の運転免許に係る行政処分の状況について報告があった。

- 13 人事案件について

本部長から、人事案件について報告があった。